

配信元/公益財団法人東北活性化研究センター

報道関係各位

2014年9月11日

## 東北活性研「地域観光人材育成プログラム」を宮城県で開催

—地域観光の戦略的な手法を学び、実践につなぐ—

### 受講生を募集

東北(東北6県及び新潟県)における地域・産業活性化を手がける地域シンクタンクである公益財団法人東北活性化研究センター(会長 高橋宏明)では、今年度から、東北の地域観光振興に向けて、「観光関連産業活性化支援プロジェクト」を実施することにいたしました。

急激な人口減少と農林水産業等の地域産業の衰退にあつて、東北地域においても新たな産業の柱として観光振興に取り組むことが急務になっております。交流人口の増加をもたらす、経済波及効果が高く「すそ野」の広い産業である観光は、地域の活力を向上させるとともに、住民の地域への誇り、自信を育む効果も期待されます。

東北の自治体、観光協会等でも、観光振興に注力していますが、必ずしも地域全体で戦略的、継続的に観光を推進する体制にはなっていません。25年度に行った「東北の観光振興の現状に関する基礎調査」でも、観光現場の課題として、地域ぐるみで一体的に観光に取り組む「体制の不備」や、その担い手としての「人材の不足」が挙げられました。

そのため、東北活性研では、上記プロジェクトの一環として、観光事業を中心的に推進する人材を育成する目的で、戦略立案力等を培う「地域観光戦略プログラム」と「地域観光リーダー育成プログラム」を、宮城県、山形県、秋田県の3地域で実施することにいたしました。(別紙1参照)

その皮切りとして、10月から、宮城県の共催で「地域観光人材育成プログラム」を実施します。

同プログラムのメイン講師に、観光まちづくり<sup>※1</sup>や地域プラットフォーム<sup>※2</sup>づくりを全国的に展開している大社充<sup>※3</sup>氏(おおこそ みつる、NPO 法人グローバルキャンパス理事長)を招請し、「地域観光をリデザインする」というテーマで、全4回の講座を開催いたします。(別紙2参照)

マーケティング等の科学的視点を取りいれながら、より戦略的な地域観光を展開する手法を学び、体制づくりや事業化につなげていく、実践的な内容となっています。

同プログラム受講生として、観光関連産業、観光協会、行政、地域づくり関連等の20名を募集していますので、報道いただきますようお願いいたします。

- ※1 観光まちづくりとは、「住んでよし・訪れてよし」に表されるように、地域づくりと観光地づくりを融合させた取り組み。
- ※2 地域プラットフォームとは、地域の様々な主体(行政、観光事業者、農林水産業者、商工業者、NPO、市民団体、住民など)が協働して事業活動を行う組織体制
- ※3 おおこそみつる 大社 充 氏のプロフィール  
NPO 法人グローバルキャンパス理事長、公益社団法人日本観光振興協会理事、観光地域づくりプラットフォーム推進機構代表理事  
兵庫県生まれ。京都大学卒業。松下政経塾入塾。地域プラットフォーム、観光マーケティング、観光戦略に関する支援、講演等を全国で展開。著書に「体験交流型ツーリズムの手法」(学芸出版社)、「地域プラットフォームによる観光まちづくり」(同)など。

## 添付資料

別紙1 2014年度「観光関連産業活性化支援プロジェクト」の概要

別紙2 東北活性化研「地域観光人材育成プログラム」チラシ

このプレスリリースに関するお問い合わせ先  
公益財団法人東北活性化研究センター 調査研究部専任部長 大泉太由子  
〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号  
TEL:022-222-3394 FAX:022-222-3395  
E-mail: oizumi@kasseiken.jp

## 2014年度「観光関連産業活性化支援プロジェクト」の概要

## 1. プロジェクトの目的

地域観光振興に向けて、地域一体となった総合的、戦略的な観光事業を推進する人財を育成する。

## 2. プログラムの目的

上記プロジェクトの一環として、今年度は以下のプログラムを企画、実施する。

- ①地域観光戦略プログラム:対象地域の地域資源活用と戦略立案プロセスを学び、実践力の向上を図る。
- ②地域観光リーダー育成プログラム:地域観光の担い手となる人財の観光地経営/施設経営能力の向上を図る。

## 3. プログラムの内容

プログラムの概要(予定)

	①地域観光戦略プログラム	②地域観光リーダー育成プログラム	
プログラム名	地域観光戦略プログラム	地域観光人材育成プログラム	観光経営者育成プログラム(仮)
対象地域	山形県/飯豊町	宮城県	秋田県
連携先	山形大学大学院理工学研究科	宮城県経済商工観光部観光課	(一社)秋田県観光連盟
受講対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●観光関連産業、観光協会、行政、地域づくり関連等(山形大学講義履修者、飯豊町観光関連事業者)</li> <li>●20名程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●観光関連産業、観光協会、行政、地域づくり関連等</li> <li>●20名程度</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●観光関連産業経営者(観光連盟会員/「観光秋田未来塾」塾生)</li> <li>●20名程度</li> </ul>
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ 「中山間地域の観光戦略づくり」</li> <li>●内容 地域資源の洗い出し、観光商品化とブランディング、地域観光戦略の提案、実践へのアプローチ</li> <li>●回数/5回</li> <li>●期間 10月～3月</li> <li>●手法 講義、フィールドワーク、グループワーク、成果発表</li> <li>●メイン講師 高橋幸司氏(山形大学大学院教授) 高澤由美氏(首都大学東京特任准教授)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ 「地域観光をリデザインする」</li> <li>●内容 観光まちづくり、観光マーケティング、地域観光戦略立案と事業化、推進体制の具体化</li> <li>●回数/5回(含特別講座)</li> <li>●期間 10月～2月</li> <li>●手法 講義、グループワーク、成果発表</li> <li>●メイン講師 <small>おおこそみつる</small> 大社充氏(NPO法人グローバルキャンパス理事長)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●テーマ 「宿泊施設経営を改善する」</li> <li>●内容 新規事業展開のノウハウ、施設リニューアルの手法等</li> <li>●回数/4回</li> <li>●期間 11月～2月</li> <li>●手法 講義、グループワーク</li> <li>●メイン講師 <small>いかどたかお</small> 井門隆夫氏(株式会社井門観光研究所)</li> </ul>

# 東北活性研「地域観光人材育成プログラム」をスタート

## 地域観光をリデザインする

観光まちづくり、マーケティングなどのいろいろな視点で地域観光（地域で展開する観光）を見直し、リデザインする考え方、手法を学び、実践につなげていきます。

受講登録者を  
募集  
申込み締切  
9月26日(金)  
(裏面をご覧ください)

### 対象

宮城県の観光事業に携わるみなさん(観光関連産業、観光協会、行政、地域づくり関連等)、地域観光振興に関心のある方。

### 受講登録者定員

20名程度

受講登録いただいた方に、各回のご案内を随時お送りします。

定員になりましたら、締切らせていただきます。

### 受講料

無料

### 場所

仙台市内の会議室

### 講座内容

- メイン講師として、観光まちづくり、地域プラットフォームをテーマに全国で観光支援を展開している、大社充先生おおこそみつるが参画するほか、各回テーマにかかわる専門家、実践者をゲスト講師としてお招きします。
- 講義、事例紹介のほか、グループワークで意見交換をします。
- 特別講座は、プログラム受講登録者のほか、一般の皆さんにも公開します。

### プログラム(予定)

とき/ところ	テーマ/講師	内容
10月7日(火) 13:00~17:00 仙台市 セントレ東北8階	<b>第1回 観光まちづくりを知る</b> 「観光まちづくりの考え方とポイント」 メイン講師 <small>おおこそみつる</small> 大社充先生 (NPO法人グローバルキャンパス理事長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域観光の特性を明らかにする</li> <li>■観光まちづくりについて考える</li> </ul>
12月17日(水) 10:00~12:00	<b>特別講座 マーケティングを学ぶ</b> 「マーケティングの基礎」 ゲスト講師 <small>おんぞうなおと</small> 恩藏直人先生 (早稲田大学商学学術院長兼商学部長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■マーケティングの必要性、可能性について考える</li> </ul>
13:00~17:00 仙台商工会議所 大会議室	<b>第2回 地域観光を「見える化」する</b> 「観光マーケティングの手法と応用」 メイン講師 大社充先生 ゲスト講師 高澤由美先生 (首都大学東京 特任准教授)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域観光のマーケティング手法を学ぶ</li> </ul>
1月21日(水) 13:00~17:00 仙台市 セントレ東北8階	<b>第3回 地域観光をリデザインする</b> 「観光戦略立案のケーススタディ」 メイン講師 大社充先生 (NPO法人グローバルキャンパス理事長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■観光戦略の立案手法を学ぶ</li> </ul>
2月18日(水) 13:00~17:00 仙台市 セントレ東北8階	<b>第4回 観光まちづくりを実践する</b> 「事業の実践と進体制」 メイン講師 大社充先生 (NPO法人グローバルキャンパス理事長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■戦略を踏まえた具体的事業を考える</li> <li>■事業実践の推進体制を考える</li> </ul>

### 講師陣

大社充(おおこそ みつる)  
NPO法人グローバルキャンパス理事長  
兵庫県生まれ。地域プラットフォーム、観光マーケティング、観光戦略に関する支援、講演等を全国で展開。著書に「体験交流型ツーリズムの手法」(学芸出版社)、「地域プラットフォームによる観光まちづくり」(同)など。

恩藏直人(おんぞう なおと)  
早稲田大学商学学術院長兼商学部長  
神奈川県生まれ。日本のマーケティング研究の第一人者。専門はマーケティング戦略で、ブランド戦略、製品戦略、市場参入戦略、セールス・プロモーションなどを研究。著書には「マーケティング」(日経文庫)、「コモディティ化市場のマーケティング論理」(有斐閣)など多数。

高澤由美(たかさわ ゆみ)  
首都大学東京 都市環境学部  
観光経営副専攻コース 特任准教授  
秋田県生まれ。広島大学研究員、東京大学リサーチフェロー、山形大学研究員を経て、観光人材育成事業に携わる。2014年7月より現職。

この申込書を使ってFAX(022-222-3395)かEメール(oizumi@kasseiken.jp)でお申し込みください。  
締め切りは9月26日です。

## 地域観光人材育成プログラム 受講登録申込書

申込者氏名		(男・女) 満( )歳
ご所属/役職	所属	役職
住所/電話等 (日中の連絡先)	〒	電話 ( ) — 携帯 ( ) — FAX ( ) —
Eメールアドレス (できればパソコンで お使いのEメール)		Eメール以外の連絡先をご希望の場合にご記入 ください。

※ご記入いただいた個人情報本プログラムの連絡以外には使用いたしません。

以下のアンケートにご回答のうえお申し込みください。受講登録できましたら、あらためてご連絡いたします。

当方から連絡する場合は、基本的にEメールとなります。他の連絡方法をご希望の場合は、その旨を上表  
にご記入ください。

### アンケート

Q1 あなたは地域観光や地域づくり等に携わった経験はありますか？ ある場合は、主な内容を具体的に  
記入ください。

1. 経験がある →  
2. 経験がない

Q2 あなたの属している地域の観光には、どんな問題がありますか？

Q3 今回のプログラムで特に関心のある内容は何ですか？ あるいは、どのようなことを知りたいですか？

ご不明な点は下記担当にEメール等でお問い合わせください。

公益財団法人東北活性化研究センター 調査研究部 担当:大泉

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目9番10号セントレ東北9階

Tel022-222-3394(研究部直通) Fax022-222-3395

Eメール oizumi@kasseiken.jp

受講登録申込書を電子媒体で必要な方は、Eメールでご連絡いただければ、ファイルをお送りします。